設　　計　　書

鹿沼市次期産業団地整備に伴う自然環境現況調査業務

委託箇所　鹿沼市上石川・深津地内

履行期間　令和9（2027）年　12月 28日まで

設　　計　　概　　要

対象区域面積約28ha

地域概況の調査、計画書作成、報告書作成（事業概要、調査内容、調査の現況、自然環境保全対策等）

植物現地調査（植物個体、植物群落）、動物調査（哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、昆虫類）

検算者
設計者

鹿　　沼　　市　　役　　所　　（甲―1）

設　　計　　書

業務委託費

内　　訳

業務価格

消 費 税

		変更前回実施			変更今回	
設計額	賃借価格		設計額	賃借価格		
	消費税			消費税		
	請負賃借額			請負賃借額		
請負額	賃借価格		請負額	賃借価格		
	消費税			消費税		
	請負賃借額			請負賃借額		
請負率			請負率			

変 更 理 由

鹿　沼　市　役　所　　（甲―2）

委 託 仕 様 書

令和7年5月1日適用

Ⅰ　共通仕様

1. 委託仕様については下記の通りとする

本業務委託は栃木県県土整備部発行の業務委託共通仕様書等に準拠し、履行するものとする。

〇栃木県県土整備部発行の業務委託共通仕様書

http://www.pref.tochigi.lg.jp/h02/town/koukyoujigyou/kensetsu/kyoutuusiyousyokankei.html

2. テクリスへの登録

受注者は、請負額が100万円以上でテクリスに登録ができる業務の場合は、業務実施情報データサービス（テクリス）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けたうえで、受注時は契約後、変更時は変更のあった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録しなければならない。これは、用地補償コンサルタント業務も同様とする。

ただし、請負額が100万円未満の場合及び登録申請不要団体、登録申請不要事業についてはこの限りではない。

3. 成果品の電子納品について

受注者は原則として成果品の電子納品を実施しなければならない。電子納品にあたっては、「鹿沼市電子納品運用ガイドライン」を遵守すること。

鹿沼市次期産業団地整備に伴う自然環境現況調査業務仕様書

１．業務目的

本業務は、自然環境の保全及び緑化に関する条例（栃木県条例）に基づき、産業団地予定地に係る自然環境現況調査書を作成するために、必要な現地現況調査を行い現地把握するとともに、環境保全措置を検討する。

２．対象区域

本業務の業務範囲は、鹿沼市上石川・深津地区内（約 28ha）とする。

※別紙位置図参照

３．業務内容

3.1　計画書の作成

3.1.1　地域概況の調査

事業特性及び地域特性を勘案して、対象事業に係る環境影響を受ける範囲であると認められる地域を対象に次の表に挙げる項目について、対象事業実施予定地及びその周囲の概況について現地調査及び環境保全措置立案に必要な情報を把握する。

表　事前調査の内容

項目	調査事項
水象	河川、湖沼等の状況
地形・地質	地形・地質の概況
植物・動物	植物・動物の概況、生態系の概況

3.1.2　計画書作成

地域概況調査結果等を参考にして自然環境調査計画書を作成する。

3.2　調査

対象事業実施予定地及びその周辺において現地調査を行い、注目される種の分布状況や生息・生育環境、環境保全措置等を整理する。なお、本調査における、注目される種の選定基準は以下のとおりである。

・「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保全に関する法律」に基づく国内希少野生動植物
・「文化財保護法」に基づく国指定特別天然記念物および天然記念物
・「日本の絶滅のおそれのある野生生物種のリスト　2020 年改訂版(但し植物は 2025 年改訂版、鳥類及び両生類、爬虫類は 2026 年改訂版）」の掲載種
・「栃木県版レッドリスト　2023 年改訂」の掲載種

3.2.1　植物

3.2.1.1　調査手法

事業の実施による植物への影響を把握するため現状を把握する。

1）調査対象

調査対象は種子植物やシダ植物とし、「植物個体」「植物群落」の 2 項目とする。

表　調査対象項目（植物）

調査項目	
植物の状況	【植物個体】 ・植物相の状況 ・注目される種の分布及び生育状況
	【植物群落】 ・群落の種類、種組成、構造、分布状況及び群落と立地条件との関係 ・注目される植物群落の分布及び生育状況

2）調査範囲

調査範囲は、対象事業実施予定地及びその周辺 100m程度とする。

3）調査方法

①植物の状況

〇植物個体

植物個体は、植物相と注目される種の分布及び生育状況の調査を行う。植物相については、維管束植物（種子植物及びシダ植物）を対象に、目視観察により生育個体を確認する。

〇植物群落

植物群落は、群落の種類や種組成、構造、分布状況、群落と立地状況との関係の調査を行う。植物群落調査については植物社会学的手法を用い、現存植生図（環境省）の凡例区及び空中写真を参考に、調査範囲における現存植生図を作成する。

群落の種構成、構造については、対象事業地を代表とする調査地点を設定し、各階層の高さ、植被率及びブラウンーブランケ（1964）の全推定法による被度、群度の測定を実施する。

4）調査内容

調査項目、調査場所及び調査時期については次の表に示す。

表　調査項目、調査場所及び調査時期（植物）

調査項目		調査場所	調査時期
植物の状況	植物個体 ・植物相の状況 ・注目される種の分布及び生育状況	対象事業地及びその周辺 100m程度とする。	春季 1 回、夏季 1 回、秋季 1 回
	植物群落 ・群落の種類、種組成、構造、分布状況及び群落と立地条件との関係 ・注目される植物群落の分布及び生育状況	対象事業地及びその周辺 100m程度とする。	夏季 1 回

3.2.1.2　環境保全措置

現況調査の結果及び事業計画等を踏まえ、環境保全措置を検討する。以下に示す基準に基づき環境保全措置を立案する。

①注目される種及び生育地への影響が、実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じ代償措置により環境保全についての配慮が適正になされていること。

②国や栃木県、鹿沼市による環境保全の観点からの施策と、環境保全措置との間に整合が図られていること。

3.2.2　動物

3.2.2.1　調査手法

事業の実施による動物への影響を把握するため現状を把握する。

1）調査対象

調査対象項目は「哺乳類」、「鳥類」、「両生類」、「爬虫類」、「昆虫類」の 5 項目とする。

2）調査範囲

調査範囲は、原則的に、事業実施予定地及びその周辺 250m程度とする。

3）調査方法

①哺乳類

哺乳類の生息状況を把握するため、フィールドサイン、トラップ法、センサーカメラによる調査により生息状況を把握する。

②鳥類

一般鳥類については、ラインセンサス及びスポットセンサスにより現況を把握する。また貴重な猛禽類による繁殖を示唆する行動が見られた場合は、鹿沼市と協議を行う。

③両生類

両生類の生息状況を把握するため、直接観察などにより生育状況を把握する。

④爬虫類

爬虫類の生息状況を把握するため、直接観察などにより生息状況を把握する。

⑤昆虫類

昆虫類の生息状況を把握するため、一般採取調査やベイトトラップ調査、ライトトラップ調査を実施する。

4）調査内容

調査項目、調査場所及び調査時期については次の表に示す。

表　調査項目、調査場所及び調査時期（哺乳類）

調査項目		調査場所	調査時期
哺乳類	フィールドサイン ・調査範囲を踏査し、フィールドサイン（糞、足跡、食痕などの生活痕跡）などによって生息種を確認する。	対象事業地及びその周辺250m程度とする。	春季1回 夏季1回 秋季1回 冬季1回
	センサーカメラ ・センサー付きカメラを3台設置し、主にタヌキなどの中型哺乳類の生息を確認する。	対象事業地及びその周辺250m程度とする。	春季1回 夏季1回 秋季1回 冬季1回 （各季2週間程度）
	トラップ法 ・小型の哺乳類を対象に、シャーマントラップを設置し、2昼夜の間に捕獲された哺乳類について調査する。トラップ地点は林相毎（3地点）に各地点シャーマントラップ10個とする。	対象事業地及びその周辺250m程度とする。	春季1回 夏季1回 秋季1回 冬季1回

表　調査項目、調査場所及び調査時期（鳥類）

調査項目			調査場所	調査時期
鳥類	一般鳥類	・調査範囲に出現する鳥類相を把握する目的で，ラインセンサスについては，調査ルートを1.5㎞/h程度で歩行しながら半径50m以内に出現した鳥類の種及び個体数を記録する。スポットセンサスについては調査地点を設定し，その地点において原則的に半径50m以内に出現した鳥類の種及び個体数を記録する。	対象事業地及びその周辺250m程度とする。	春季1回 初夏1回 秋季1回 冬季1回

表　調査項目、調査場所及び調査時期（両生類）

調査項目		調査場所	調査時期
両生類	任意調査 ・調査範囲を踏査し、直接観察、鳴き声などにより生息種を確認する。特に繁殖場所となる水田やその他の水域は注意して調査を実施し、計画地での繁殖状況を把握することとする。	対象事業地及びその周辺250m程度とする。	春季1回 夏季1回 秋季1回

表　調査項目、調査場所及び調査時期（爬虫類）

調査項目		調査場所	調査時期
爬虫類	任意調査 ・調査範囲を踏査し、直接観察などにより生息種を確認する。	対象事業地及びその周辺250m程度とする。	春季1回 夏季1回 秋季1回

表　調査項目、調査場所及び調査時期（昆虫類）

調査項目		調査場所	調査時期
昆虫類	一般採取 ・ルッキング法、ネッティング法、ビーティング法、スィーピング法等により生息種を確認する。	対象事業地及びその周辺 250m 程度とする。	春季 1 回 夏季 1 回 秋季 1 回
	ベイトトラップ ・地表徘徊性昆虫を対象として実施する方法で、底に誘引物をいれた容器を口が地表と同一になるように埋め込み、2 昼夜設置し、容器内に誘引された昆虫類をすべて採集する。トラップは林相毎に各地点 10 個のトラップをしかける。	対象事業地及びその周辺 250m 程度とする。	春季 1 回 夏季 1 回 秋季 1 回
	ライトトラップ ・夜間活動性の昆虫(灯火に集まる昆虫)を採集する方法で、光に誘引された昆虫類を収納箱に落とし込んで採取する。	対象事業地及びその周辺 250m 程度とする。	春季 1 回 夏季 1 回 秋季 1 回

3.2.2.2　環境保全措置

現況調査の結果及び事業計画等を踏まえ、環境保全措置を検討する。以下に示す基準に基づき環境保全措置を立案する。

①注目される種及び生息地への影響が、実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じ代償措置により環境保全についての配慮が適正になされていること。

②国や栃木県、鹿沼市による環境保全の観点からの施策と、環境保全措置との間に整合が図られていること。

４．調査予定期間

本調査業務の予定期間は、2026 年 10 月から 2027 年 12 月 28 日とする。

【 位 置 図 】


台の原公園
児子沼公園
鹿沼インター産業団地
（対象区域）
約28ha
流通業務団地
3・4・2
(20)
3・3・1
(40)
(26.5)
3・4・209
(20)
3・3・201
(25)

名　　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　要
【技術業務】						
直接人件費		1	式			
直接経費		1	式			
その他原価		1	式			
一般管理費等		1	式			
技術業務　計						
【調査業務】						
直接人件費		1	式			
直接経費		1	式			
諸経費		1	式			
調査業務　計						
合計						
消費税相当額		10	%			
業務委託費						

鹿　　沼　　市　　役　　所　　（乙）

【技術業務】						
地域概況の調査		1	式			単価表第1号
計画書作成		1	式			単価表第2号
報告書作成　事業概要等		1	式			単価表第3号
報告書作成　調査内容		1	式			単価表第4号
報告書作成　調査の現況		1	式			単価表第5号
報告書作成　自然環境保全対策		1	式			単価表第6号
報告書作成　状況写真ほか		1	式			単価表第7号
打合せ協議	業務着手時、中間2回、成果品納入時	4	回			単価表第8号
技術業務　計						
【調査業務】						
植物調査						
植物個体調査及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、各1回	3	回			単価表第9号
植物群落調査及び調査結果整理	夏季1回	1	回			単価表第10号
植物調査計						
動物調査						
哺乳類調査　フィールドサイン及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、冬季各1回	4	回			単価表第11号
哺乳類調査　センサーカメラ及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、冬季各1回	4	回			単価表第12号
哺乳類調査　トラップ法及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、冬季各1回	4	回			単価表第13号
鳥類調査　ラインセンサス、スポットセンサス及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、冬季各1回	4	回			単価表第14号

名　　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　　額	摘　要
両生類調査　直接観察及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、各1回	3	回			単価表第15号
爬虫類調査　直接観察及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、各1回	3	回			単価表第16号
昆虫類調査　一般採取調査及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、各1回	3	回			単価表第17号
昆虫類調査　ベイトトラップ調査及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、各1回	3	回			単価表第18号
昆虫類調査　ライトトラップ調査及び調査結果整理	春季、夏季、秋季、各1回	3	回			単価表第19号
動物調査計						
調査業務　計						
技術業務　直接経費						
印刷製本費		1	式			
電子成果品作成費		1	式			
旅費交通費		1	式			
技術業務直接経費計						
調査業務　直接経費						
旅費交通費		1	式			
調査業務直接経費計						

鹿　　沼　　市　　役　　所　　（乙）

第1号

技術業務
地域概況の調査

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
主任技師			人			
技師B			人			
計						

鹿　沼　市

第2号

技術業務
計画書作成

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
技師A			人			
技師C			人			
計						

鹿　沼　市

第3号

技術業務　報告書作成
事業概要等

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
技師B			人			
計						

鹿　沼　市

第4号

技術業務　報告書作成
調査内容

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
技師A			人			
技師C			人			
計						

鹿　沼　市

第5号

技術業務　報告書作成
調査の現況

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
技師A			人			
技師C			人			
技術員			人			
計						

鹿　沼　市

第6号

技術業務　報告書作成
自然環境保全対策（環境保全措置の検討）

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
主任技師			人			
技師B			人			
技師C			人			
技術員			人			
計						

鹿　沼　市

第7号

技術業務　報告書作成
状況写真ほか

単　価　表

1式

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
技術員			人			
計						

鹿　沼　市

第8号

技術業務
打合せ協議

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
主任技師			人			
技師B			人			
計						

鹿　沼　市

第9号

調査業務　植物調査
植物個体調査及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第10号

調査業務　植物調査
植物群落調査及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第11号

調査業務　動物調査　哺乳類
フィールドサイン及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第12号

調査業務　動物調査　哺乳類
センサーカメラ及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第13号

調査業務　動物調査　哺乳類
トラップ法及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第14号

調査業務　動物調査　鳥類
ラインセンサス、スポットセンサス及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第15号

調査業務　動物調査　両生類
直接観察及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第16号

調査業務　動物調査　爬虫類
直接観察及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第17号

調査業務　動物調査　昆虫類
一般採取調査及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第18号

調査業務　動物調査　昆虫類
ベイトトラップ調査及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市

第19号

調査業務　動物調査　昆虫類
ライトトラップ調査及び調査結果整理

単　価　表

1回

名　称	形状・寸法	数　量	単位	単　価	金　額	摘　要
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
計						

鹿　沼　市